

別紙5 環境省「星空観察」取組報告書

<p>登録した 撮影団体名</p>	<p>アストレア大滝天体観測所</p>
<p>継続観察 登録地点</p>	<p>アストレア大滝天体観測所</p>
<p>地点登録 番号</p>	<p>(非公開)</p>
<p>環境省 「星空観察」へ の取組内容</p>	<p>星空観察でどのような取組を行ったか、自由に記入してください。</p> <p>今回、デジタルカメラで調査したのは、秩父市大滝の標高600mにある自宅である。アストレア大滝天体観測所は、21年前に木材で自作した個人の観測所で、フローライト152mm 屈折、μ-210反射望遠鏡他などを主力にしている。</p> <p>秩父地域、特に奥秩父は「暗さ」の点では他の地点に引けを取らないが、なにぶんにも交通事情が悪く、冬場は凍結のため通行止めになっている場所もある。夏場は私の観測所よりも天の川の観望に適した場所があるのだが、環境省は夏、冬の継続を希望されているようなので、私の観測所を登録地点にした。観測所は、高齢の母親の面倒を見る必要性を感じてその住居横に作ったのだが、その母親も昨年8月、94歳で他界した。</p> <p>ほぼ毎日秩父市内の自宅2から30分かけて農作業に出かけるが、観測所自体はこの10数年ほぼ寝たままである。6坪ほどでも良いから、研修兼講習室でも作れば、20人程度の受け入れが出来るのではないかとずっと思っているが、自分の高齢化と資金力のなさは、なかなか克服できそうにない。池袋から特急と併せて2時間弱。こんな近くの国立公園の絶景と、絶好の観望地点、奥秩父があることを知っていただければ嬉しい思いである。</p>
<p>活動内容</p>	<p>活動の概要(100～150字程度)</p> <p>中学校時代から星を見ることの楽しさを覚え、高校と大学は天文部だった。理科教員時代は毎年、月や太陽の黒点を望遠鏡で観察することを含め、実物で学習することのおもしろさを指導してきた。25年前から秩父ミュージックパークの公園インストラクターで年3回以上の観察会を主催するほか、県内の小・中学校等で出張指導している。</p> <p>光害防止や大気環境保全に資する活動があれば記載してください。(100～150字程度)</p> <p>秩父ミュージックパークの公園インストラクター他からの提案で、市内から街灯を消してもらう取組を過去に行った。地元自治体からの要請で、「光害と星座の見え方」の講座を実施したことが過去に2度ほどあった。</p> <p>郷土の環境を生かした活動や地域に根付いた活動、地域おこしの推進に貢献したと思われる活動があれば記載してください。(100字～150字程度)</p> <p>毎月第4土曜日をスローガンに、秩父ミュージックパークの多目的ハウス前を借りて、星空観測会を実施している。4名の有志で望遠鏡を持ち寄り、星座・星雲、天体の諸現象、ISSなどを取り上げる。天候に恵まれないことが多いが、雨の日や、雪の日も待機してコンピュータを利用したり、使えない望遠鏡の指導なども行っている。</p>
<p>その他</p>	<p>PRLしたいポイントや、活動内容が分かるHP等があれば記載してください。</p> <p>毎月第4土曜日に行う星空観測会は、4年目も行うことで相談が出来ている。リピーターも徐々に出来てきたがまだまだ知名度は十分とは言えない。ミュージックパークは昼間の散歩者が多いので、太陽黒点や昼間の月の運動なども対象にしたらどうかと、気力だけは十分。「秩父環境観光コラボレーション」のページで広報する。</p>

情報の公表	<p>お送りいただいた報告書の内容について、環境省のホームページにて公表させていただく場合があります。情報公表の可否を教えてください。</p> <p style="text-align: center;">Ⓐ ・ 不可</p>
-------	---